

八代市監査委員公告第4号

地方自治法第199条第12項の規定に基づき、定期監査の結果に対する措置状況報告書を、別紙のとおり公表します。

平成30年4月19日

八代市監査委員 江崎 眞 通

八代市監査委員 上 原 治

八代市監査委員 福 嶋 安 徳

定期監査結果に対する  
措置状況報告書  
(平成30年4月)

八代市監査委員

八 市 建 住 第 1 4 1 0 号

平 成 3 0 年 3 月 2 8 日

八 代 市 監 査 委 員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 かい 名            建築住宅課  
監査対象年度        平成26年度  
監査実施期間        平成27年6月8日 ～ 平成27年7月3日

指 摘 事 項	<p>高額所得者に対する市営住宅明渡請求事務において、所管課作成の八代市営住宅収入超過者住宅斡旋及び高額所得者明渡事務処理要領と実務フローが一致していなかった。また、高額所得認定者への対応がなされていないもの、書類の不備により経緯が不明となっているものがあった。</p> <p>この要領は、八代市市営住宅設置管理条例の規定に基づき作成されたものであり、その規定に沿った事務処理が必要である。</p> <p>実務フローが要領に基づくものとなるよう、双方の内容及び具体的基準・手順等を再度確認の上見直しを行うとともに、適正な事務を行っていただきたい。また、未対応となっている事例に関しては早急に対応し、対応状況等の記録を正式書類として整備保管するようにしていただきたい。</p>
改 善 内 容	<p>指摘のあった高額所得者に対する市営住宅明渡請求事務については、実務フローが要領に基づくものとなるよう、双方の内容具体的基準・手順等を再度確認の上見直しを行いました。</p> <p>未対応になっていた事例に関しては、要領に基づき、個別面談等を行いました。確約書に記載された市営住宅明渡期限が到来した2件について、明渡請求を送付し、平成29年10月に明渡しが完了しました。</p> <p>また、高額所得認定者への対応や経緯については、組織で対応するために記録作成及び保存を徹底し、共有が図られるよう改善を行いました。</p>

八代市監査委員 様

八 代 市 教 育 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 か い 名            生涯学習課  
監査対象年度        平成 2 6 年度  
監査実施期間        平成 2 8 年 1 月 6 日   ～   平成 2 8 年 2 月 2 日

指摘事項	<p>八代市さかもと青少年センターの宿泊に伴う使用料について、当センター条例や内規等の不備及び不適切な事務取扱があった。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 条例に宿泊利用の場合の時間帯が規定されていなかった</li><li>・ 使用料に含まれる宿泊関係経費及びその計算方法が内規等に定められていなかった</li><li>・ 使用料計算の確認体制が不十分であった</li><li>・ 条例に規定されていないシーツ代が使用料として徴収されていた</li></ul> <p>使用料は、規定の時間帯内における利用時間・利用内容等に基づき、正確に計算を行い徴収するものである。また条例に規定のないものは使用料として徴収することはできない。</p> <p>宿泊時の時間帯を規定するとともに、利用者・所管課双方にわかりやすい料金体系の整備を行っていただきたい。また、使用料計算においては複数による確認体制を確立していただきたい。</p>
改善内容	<p>八代市さかもと青少年センターの宿泊に伴う使用料について、条例の改定を行い宿泊時間及びシーツ使用料等を明確にするため整理を行いました。</p> <p>また、平成 2 8 年度より料金体系をわかりやすく整備し、確認体制については複数による確認を行っています。</p>

平成 3 0 年 3 月 2 7 日

八代市監査委員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 か い 名            危機管理課  
監査対象年度        平成 2 8 年度  
監査実施期間        平成 2 9 年 4 月 1 4 日   ～   平成 2 9 年 5 月 1 5 日

指摘事項	<p>平成 2 7 年 1 1 月及び 1 2 月に退職された消防団員 2 名の退職報償金が、平成 2 8 年度予算で支払われていた。</p> <p>退職報償金は、「消防団員等公務災害補償等共済基金」からの歳入が財源となっていることから、八代市予算規則第 1 5 条第 1 項に基づき、基金からの収入確定後に支払いを行っていたことから生じたことではあるが、同条第 3 項に「やむを得ない理由があると認めたときは、収入の確定を待つことなく執行できる」との規定があることから、退職報償金の性質上、退職の事実が発生した年度で支払いを行うべきであった。</p> <p>適切な時期に支払事務を行うようにし、年度末には支払い漏れがないよう確認を行っていただきたい。</p>
改善内容	<p>消防団員の退職願を受け付ける各支所とも指摘内容を共有し相互確認を行い、特に年度末にあつては、八代市予算規則第 1 5 条第 3 項に基づいた支払い事務を行い、適切な予算年度による支払いを徹底します。</p>

八代市監査委員 様

八 代 市 長

## 定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

## 記

課 か い 名            文書統計課  
監査対象年度        平成 2 8 年度  
監査実施期間        平成 2 9 年 4 月 1 4 日   ～   平成 2 9 年 5 月 1 5 日

指摘事項	<p>領収証の取扱いについて、領収証が未発行になっているものや金額の訂正が行われているものなど不適切な処理が行われていた。</p> <p>八代市会計規則第 1 2 条第 1 項に「現金を収納したときは、納入者に領収印を押した領収証を交付しなければならない」と規定されている。</p> <p>今後は、八代市会計規則、「会計事務の手引き」に基づき適切な処理を行っていただきたい。</p>
改善内容	<p>指摘事項の対象となった「市民手帳」の販売を平成 2 9 年 1 2 月 1 日～平成 3 0 年 1 月 3 1 日にかけて、仮設庁舎総合案内所及び各支所地域振興課で実施しました。（2 月以降も要望に応じ若干の販売を行った。）</p> <p>定期監査で指摘のあった上記事項について、取扱いマニュアルである「八代市民手帳の販売方法等」及び支所への説明用レジュメ「市民手帳の取扱いポイント」に領収証は必ず発行することや金額の訂正を行わないことを新たに明記し、総合案内所、支所へ訪問の上、担当職員へマニュアル等を渡し、口頭でも説明を行った。</p> <p>その結果、総合案内所と各支所の市民手帳を販売した領収証の処理については、領収証の未発行及び領収証の金額の訂正は見当たらなかったことを確認したので、報告します。</p> <p>また、販売の日ごとに記録する「販売及び金融機関への払込みの記録簿」と売上げ金を金融機関に納入するときに使用する「納入通知書兼領収証」にそれぞれ「領収証 NO.」欄を新たに設け、販売の際は必ず領収証を交付することを明確にした。また、「販売及び金融機関への払込みの記録簿」には在庫確認欄を新たに設け、不明瞭な処理が行われないように改善した。</p>

八 市 建 指 第 3102 号

平 成 30 年 4 月 2 日

八代市監査委員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 かい 名            建築指導課  
監査対象年度        平成28年度  
監査実施期間        平成29年10月20日 ～ 平成29年11月15日

指摘事項	<p>建築物の耐震化を支援、促進するための補助制度については、八代市民間建築物耐震化促進事業補助金交付要綱と八代市戸建木造住宅耐震化支援事業補助金交付要綱があるが、どちらの要綱においても耐震改修工事が補助対象事業となっており、重複して補助申請を行うことが可能な状態となっている。</p> <p>耐震改修工事の補助については、補助対象事業が重複しないよう要綱の見直しを行っていただきたい。</p>
改善内容	<p>指摘のあった補助対象事業の重複につきましては、補助対象事業から重複部分を削除するため民間建築物耐震化促進事業補助金交付要綱の改正を行い、平成30年4月1日より施行しました。</p>

平成 30 年 3 月 30 日

八代市監査委員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 かい 名            企画政策課  
監査対象年度        平成 28 年度  
監査実施期間        平成 29 年 10 月 20 日   ～   平成 29 年 11 月 15 日

指摘事項	<p>②企画政策課で事務局、会計事務を行っている球磨川下流改修期成会の会計事務において、職員による立替払いが行われていたにも関わらず、期成会から職員への支払いが行われていないものがあった。</p> <p>各種団体の会計事務においては、容易に職員による立替払いを行わず、適正な事務手続きにより支払い事務を行うようにし、やむを得ず立替払いを行った際には、速やかに支出処理を行うなど、マニュアルに沿った適正な会計事務を行っていただきたい。</p>
改善内容	<p>②指摘のありました期成会事務にあたっての職員による立替払い等については、振込み手数料を含めた執行伺を立て、手数料を現金払いとしないよう口座振込とする旨、公金等取り扱いマニュアルを一部修正しました。今後は、公金等取り扱いマニュアルを職員全員が所持し、遵守するようにいたします。</p> <p>なお、立替払をしていたものについては、期成会から職員への支払いが済んでおります。</p>



八代市監査委員 様

八代市教育長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 かい 名            教育サポートセンター  
監査対象年度        平成28年度  
監査実施期間        平成29年11月20日 ～ 平成29年12月15日

指 摘 事 項	<p>① 平成28年度において支払うべきパフォーマンスチャージ料(7月分から3月分まで)及び旅費(5名、延13回分)が平成29年度に支払われていた。</p> <p>会計処理のあり方については、根本から見直しを図り、担当者は、自己の担務に対し責任を持って誠実に遂行し、他の職員が進捗状況を容易に確認できるよう常に意識を持って事務に当たっていただきたい。</p> <p>また、管理監督者は予算執行状況の定期的な確認を行い、執行伺や負担行為など会計規則に基づいた確実な事務執行が行われるよう指導を徹底いただきたい。</p> <p>② 支払事務において、次のような不適切な事務処理が行われ、大幅な支払い遅延となっていた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成28年8月開催の会議にかかる旅費が、平成29年5月に支払われているもの</li><li>・平成28年7月に納品及び請求があった印刷製本費が、平成29年5月に支払われているもの</li><li>・平成28年6月を納期限とする負担金が、平成29年3月に支払われているもの</li><li>・平成28年10月開催イベントにかかる謝礼が、平成29年4月に支払われているもの</li></ul> <p>このことについては、平成27年度定期監査で同様の指摘を行っていたが、十分な改善が見られなかった。</p> <p>支払事務については、政府契約の支払遅延防止等に関する法律や八代市会計規則に基づき、支払遅延がないよう速やかに支出命令を発しなければならない。</p> <p>今後は、会計事務処理を適時適切に行うとともに、管理監督者においても業務が滞っていないか把握し、支払にあたって遅延がないよう十分注意いただきたい。</p> <p>③ 平成28年10月に資金前渡により支払を行った謝礼について、精算が平成29年4月に行われているものなど、精算の遅れが見られた。</p> <p>このことについては、平成27年度定期監査において同様の指導を行っていたが、十分な改善がみられなかった。</p> <p>資金前渡の場合、支払完了後の7日以内に正当な債権者の領収書を添えて精算しなければならない。</p> <p>今後は、八代市会計規則に基づき、速やかに精算事務を行っていただきたい。</p>
------------------	---

改善内容	<p>① 平成 28 年度において支払うべきものが平成 29 年度に支払われていたことにつきましては、担当者として自己の担務を誠実に責任もって遂行するとともに、上司への「報告・連絡・相談」を常に心がけるよう指導しました。具体的な対策として、予算執行一覧表を作成し、担当者以外の職員及び管理監督者により予算執行状況の定期的な確認を行うようにしました。今後は、組織内での業務進捗状況の共有を図るとともに、会計規則に基づいて事務処理が行われるよう指導を継続し、財務会計システムにより会計処理状況を定期的に確認して参ります。</p> <p>② 大幅な支払遅延となっていたことにつきましては、八代市会計規則に基づき速やかに支払事務を行うよう担当者に指導しました。今後は、予算執行一覧表を作成し、担当者以外の職員及び管理監督者により予算執行状況の定期的な確認を行うとともに、定期的に財務会計システムにより確認を行い支払遅延が発生しないよう注意して参ります。</p> <p>③ 精算の遅れが見られた点につきましては、八代市会計規則に基づき速やかに精算事務を行うよう担当者に指導しました。業務進捗状況につきまして、上司への「報告・連絡・相談」を心がけさせるとともに、財務会計システムにより精算事務が終了しているか管理監督者による確認を行って参ります。</p>
------	---

八 代 市 監 査 委 員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について（回答）

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 かい 名            商工政策課  
監査対象年度        平成28年度  
監査実施期間        平成30年1月9日 ～ 平成30年2月1日

指 摘 事 項	<p>② 平成29年4月分の電話料が平成28年度予算から支出されており、会計年度が誤っていた。</p> <p>歳出の会計年度所属区分については、地方自治法施行令第143条第1項第3号に「電信電話料の類で、その支出の原因である事実の存した期間が2年度にわたるものについては、支払期限の属する年度」と規定されている。</p> <p>出納整理期間の支払については、支出内容、支払期限等を確認し、年度誤りがないよう十分注意いただきたい。</p> <p>③ 八代市商店街活性化事業補助金交付要綱に基づく、商店街連合事業補助金において、申請時よりも少ない額の実績報告があり、補助対象額に変更があったにもかかわらず、当初の交付決定額での補助金が支出されていた。</p> <p>補助金は関係要綱等に基づき、申請書・実績報告書等の精査により、補助対象の適否を判断し、交付額を決定するものである。</p> <p>実績報告を再度精査し、必要に応じて、補助金返還請求を行っていただきたい。</p> <p>補助金交付事務については、要綱等に基づき適正な事務を行っていただきたい。</p>
改 善 内 容	<p>②指摘されたとおり、今後は十分に確認を行い適正に処理を行います。</p> <p>③今回、指摘のありました補助金については、相手方に説明を行い、返還の手続きを行いました。今後は、申請者にご迷惑を掛けないよう事業内容、申請書等の記載方法を丁寧に説明するとともに、十分、申請書、実績報告書等の確認を行い適正に処理を行います。</p>

平成 3 0 年 3 月 2 9 日

八代市監査委員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 か い 名            文化振興課  
監査対象年度        平成 2 8 年度  
監査実施期間        平成 3 0 年 1 月 9 日 ～ 平成 3 0 年 2 月 1 日

指摘事項	<p>①厚生会館グリルに係る電気料の実費徴収金の一部が収入未済となり、平成 2 9 年度において滞納繰越分として納付されていた。</p> <p>今後は、毎月の収入状況を確認するとともに、決算時には、当該年度の調定、収入済額、収入未済額の確認を行うなど、収入未済とならないよう十分注意していただきたい。</p>
改善内容	<p>①指摘のあった厚生会館グリルに係る電気料の実費徴収金については、滞納繰越分として納付したことがあって以降、直ちに複数職員により毎月の収入状況を確認するとともに、決算時には、当該年度の調定、収入済額、収入未済額の確認を行うように改善しました。</p> <p>なお、電気使用料については、通知文に納入期限が記入されてなかったため、納入期限を記入するようにします。今後は収入未済とならないよう十分注意いたします。</p>

平 3 0 年 3 月 2 3 日

八代市監査委員 様

八 代 市 長

定期監査結果に対する措置状況報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

課 か い 名            スポーツ振興課  
監査対象年度        平成 2 8 年度  
監査実施期間        平成 3 0 年 1 月 9 日   ～   平成 3 0 年 2 月 1 日

指摘事項	<p>②水道用水取水のための行政財産使用について、使用許可は出されているものの、使用料の調定及び納入通知が行われていなかった。</p> <p>調定は許可日で計上し、使用料の納付については、八代市行政財産使用条例で、前納とすると規定されているため、この場合、前納となるよう速やかな納入通知が必要であった。</p> <p>この使用料については、平成 2 8 年度の収入となるものだが、未請求であったため、速やかに納入通知を行っていただきたい。</p> <p>今後は、八代市行政財産使用料条例に基づき、適時適切な事務を行っていただきたい。</p>
改善内容	<p>②指摘のあった行政財産使用料の調定及び納入通知については、過年度収入として早急に調定及び納入通知を行い、納入を確認しました。</p> <p>今後は、八代市行政財産使用料条例に基づき、行政財産使用許可の際は許可日で調定を計上し、前納となるよう速やかに納入通知を行うことといたします。</p>